

真庭市議会だより

第44号

平成28年 5月1日発行



議員定数•報酬•活性化策を議論

までの経過を報告します。 議論を重ねてきました。これ るべきかの調査研究を行う 回にわたり委員会を開催し、 議員発議で設置され、延べ1 ため、平成27年9月27日に 会の活性化についてどうあ 真庭市議会活性化特別委 議員定数・報酬・議

■第1回《10月6日》

すればいいかなど課題が出 に来てもらうためにはどう 行い、若い方に議会の傍聴 について意見交換を活発に 活性化と議員定数・報酬

要なども決定しました。 今後のスケジュールの 概

■第2回《10月26日》

どうすればいいかなどを議 出し合い、活性化をするには 意見を聴取することや、議会 ついて、より具体的に意見を 地域報告会で市民からの

論しました。 活性化と議員定数・報酬に

> 定しました。 講演会を開催することを決

第3回《11月27日》

3常任委員会の構成を検討 の意見の報告を各班から行 などを協議しました。 しての定数、ふさわしい報酬 活性化の具体的な施策、 域報告会での市民から

定しました。 会場、テーマなどの概要を決 また、議会講演会の日程や

||第4回《12月17日》 第5回《1月15日》

した。 ケジュールの確認を行いま 会に関する役割分担やス スターを決定し、議会講演 議会講演会のチラシ、ポ

第6回《2月10日》

協議し、各常任委員会の適正 員定数は21人~24人が妥当 な人数を7人か8人とし、議 化や議員定数・報酬について 議会講演会の報告後、活性

池田 文治 |緒入河| 尚 廣成 員員 辰夫 曻

|| |妹中初福|| |尾尾本島||

森田

哲雄 勝 則

文

員

員員員

員

委員長

真庭市議会活性化特別委員会 副委員長

きとの意見が出されました。 きる額として引き上げるべ 議員活動をしながら生活で 報酬は、若者や女性が 委 委 委委委 委

■第7回《2月19日》

数・報酬について協議し、 踏まえ、報告書(案)の作成 き。」などの出された意見を 現状の定数を維持するべ 議しました。 意見交換会の開催などを協 年議会の導入や高校生との に向けて、活性化や議員定 ク機能を維持するためには、 全員協議会で「行政のチェッ 2月15日に開催した議会 通

|第8回《3月9日|

など意見を出し合い、報告書 体的な今後のスケジュール (案) について協議しました。 進捗状況の確認を行い、全



■第9回《3月14日》

ては、 項を確認しました。 会の開催方法など4つの 40万円とし、活性化策につい 躍できるように議員報酬は との意見交換会④地域報告 端末の導入③市内の高校生 む) 議会の開催②タブレット 議員定数は21人、若者が活 報告書(案)を取りまと 各常任委員会7人とし、 ①通年·夜間(土日含

第10回《3月16日

意見を取りまとめてほしい」 議をすべき」などの意見が出 策が必要である。」「慎重な審 し合い、議会全体での意思統 との発言があり、各会派で話 とめた報告書案なので、再度 まで何回も協議を重ねてま ましたが、委員長から「これ て、「もっと具体的な活性化 定数・報酬・活性化策に対し 会では、報告書(案)の議員 ||日開催の議会全員協

> 請しました。 を図るため、会派代表者会 を早急に開催するよう要

真庭市議会 議会講演会

ちながら、地域経営に責任方政治の重要性の認識を持工藤教授は、「議会は、地 当日は市内外から約100人の課題と議員定数・報酬~で、 を講師に招き、議会講演会を院大学法学部江藤俊昭教授平成28年1月31日、山梨学 会には、条例や予算、決算、 参加がありました。 来を考える』~議会活性化の 開催しました。 主要な計画、執行権限などの を持つ議会となるべきで、議 演題は、『真庭市議会の将

決案件をしっかり審議して政策・監視機能を重視し、議

二元代表制では、議会は

の存在意義がある。

今後は、

議決することに議会として

限を与えられてい 捉え、活性化(議会改革)と 地 体で考えなければならな 域民主主義の問題として また、「議員定数・報酬は、

性化策の具体的な検討や実 完成させる予定です。 を決定し、報告書の最終案を 会では、正副議長等の報酬額 直しを行い、次回の特別委員 施方法などを議論しました。 のスケジュールを確認し、活 そして、報告書(案)の見 特別委員会の詳細な今後



平成28年3月第1回真庭市議会

月定例会

(会期2月23日から3月22日まで)

平成 28 年度 当初予算額

億 8,290万 2千円を可決しました

会会業 般別 特 企

億 1,000 万 0 千円 億 8,337 万 3 千円 億 8,952 万 9 千円 291 169 億

対前年比

(0.8%)增 3億8,646万3千円

平成 27 年度 3月補正予算額

5,483万7千円の増額

比 前 年 対

16億0,642万8千円 4億4,045万9千円(0.8%)減

▼ 諮問 7

提起についての報告です。

市が当事者である訴え

候補者の推薦について 問第1号

氏を人権擁護委員候補者に 推薦しました。 杉原正子氏及び片岡知徳

人権擁護委員

▼議案55件(全て原案可決) るものです。

国際交流員の

報酬

で定め

域自立促進市町村計画の策議案第5号 真庭市過疎地 に伴い、平成28~32年度まで 置法の期限が延長されたこと 定について の計画を策定するものです。 過疎地域自立促進特別措

(文教)…文教厚生常任委員会 総務)::総務常任委員

内は付託委員会名

·子算)···子算審查特別委員会 (産建)・・・産業建設常任委員会

護計画の変更について 報告第1号 真庭市国 民保

変更等についての報告です。 岡山県の計画変更に伴う

告について 報告第2号 専決処分の報

報告第3号 賠償についての報告です。 車両物損事故による損 専決処分の報

政無線設置に関する条例の議案第3号 真庭市防災行 部改正について 落合地区の防災行政無線

を廃止するものです。

員の任命について議案第2号 教育 ついて 典氏を委員に再任するもの を委嘱するものです。 任期満了に伴い、 任期満了に伴い、委員51 教育委員会委 中井

済損害評価会委員の委嘱に議案第1号 真庭市農業共

合整備計画の策定について 辺地に係る総

(総務

るものです。 山地区に係る計画を策定す 「り・古呂々尾中、 田原山上・上山及び鉄 別所·

与条例等の一次議案第7号 真 いて 地方公務員法の一部改正 真庭市職員給 部改正につ (総務)

当を追加するものです。 に伴うもの及び外国勤務手

いて (総務)服審査会条例の制定につ職審査会条例の制定につ

改 正 し必要事項を定めるもの査会の組織及び運営に関 行政不服審 一に伴 4 行政不服審

計条例の一部改正について議案第9号 真庭市特別会 (総務)

会計を廃止するものです。 真庭市分譲宅地事業特別

村との事務の委託の変更に 議案第10号 真庭市と新庄 (総務)

> %止に伴うものです。 火葬に関する事務の委託

いて 等に関する条例の制定につ 活センターの組織及び運営 議案第11号 真庭市消費生

項を定めるものです。 組織及び運営等に関する事 に伴い、消費生活センターの 消費者安全法の一部改正

いて キャンプ場条例の廃止につ 議案第12号 真庭市大谷 (文 教)

るものです。 大谷キャンプ場を廃止す

条例の制定について(文教) 尋常小学校整備利活用基金 金を新設するものです。 及び利活用等を行うため、基 議案第13号 旧 :遷喬尋常小学校の保存 真庭市旧遷喬

条例の一部改正について 議案第14号 真庭市火葬場

るものです。 、庭美新火葬場を廃止す

連携型認定こども園条例の 議案第15号 真庭市立幼保

制定について

設するものです。 として、天の川こども園を新 幼保連携型認定こども園

る基準を定める条例及び真 人員、 議案第16号 域密着型サービスの事業の 設備及び運営に関す 真庭市指定地

防サービスの事業の人員、設庭市指定地域密着型介護予



的な支援の方法に関する基係る介護予防のための効果

密着型介護予防サービスに

備及び運営並びに指定地域

準を定める条例の一部改正

について

(文 教)



新設された天の川こども園

用開始に伴うものです。

ゆばら湯っ足り広場の供

ついて

議案第17号

真庭市ゆばら

に伴うものです。

の事業の人員、設備及び運営

指定地域密着型サービス

に関する基準等の一部改正

湯つ足り広場条例の制定に

済条例の一部改正について議案第18号 真庭市農業共

改定するものです。 家畜共済の共済掛金率を

れあいの館条例の廃止につ議案第19号 真庭市落合ふ いて 落合ふれあい 0 館 で廃止

議案第20号 財産の無償譲

するものです。

5

渡するものです。 合ふれあいの館を無償で譲川東北部営農協議会に落

び賦課単価について 済事業事務費の賦課総額及議案第21号 真庭市農業共 加入農家に賦課する事務 (産建)

済事業特別会計(農作物共議案第22号 真庭市農業共 立金の取崩しについて 済勘定(水稲))に係る特別積

を決定するものです。

の賦課総額及び賦課単価

払に充てるものです。 損害防止に必要な費用の支

いて (産建) 宅管理条例の一部改正につ 議案第33号 真庭市営住 管理を行うものです。 老朽化した施設等の適正

更について のです。 議案第24号 市内の土地26筆につい 字の区域を変更するも 字の区域の変 (産建)

防条例の一部改正について議案第25号 真庭市火災予

造及び管理並びに対象火気 対象火気設備等の位置、構

器具等の取扱いに関する条

める省令の一部改正に伴う例の制定に関する基準を定 のです。

について 共同調理場条例の

館条例及び真庭市コミュニ議案第27号 真庭市公民 正について ティセンター条例の一部改

ものです。 センターの適正配置を行う 公民館及びコミュニティ

庭市一般会計予算について議案第28号 平成28年度真

勝山公民館江川分館から変更となった江川コミュニティセンター

3, 億1千万円で、前年度に対し 600万円、 般会計の予算規模は、291 0.1%の減と

7 千円、 それぞれ62億5, 庭市国民健康保険特別会計議案第29号 平成28年度真 較すると1億1, 1千円で、 予算について 歳入歳出予算の総額は、 1.7%の減となって 前年度予算と比 0 1 1 万 468万 (予算)

置条例及び真庭市学校給食議案第26号 真庭市学校設 一部改正 (文教) 古南源二中尾哲雄 福島一則 ※議席番号順 (議案に賛成した議員)

福井荘助

給食共同調理場を廃止する 美甘中学校及び美甘学校 (文 教)

ものです。

(予算)

なっています。

妹尾 曻 宮田精 河部辰夫 柿本健治 小田康文 岩本壯八 築澤敏夫 (議案に賛成しなかった議員) 入澤廣成 草地秀育 長尾 初本 中元唯資 緒形 氏平 妹尾智之 森田 池田文治 焦正 文 勝 修 尚

「討論あり」

担限度を超えており、借金を所得層や境界層付近では負が、十分ではない。特に中間 き下げを求める。 等は評価するところである 帯に対する減免対象の拡大 国の財政支援で、低所得世 え生まれている。保険税の引 して保険税を支払う状況さ 点である。平成26年度からの そのものが高すぎるという 第1に、 国民健康保険

度であり、 負担の軽減の努力をする 第2に、 であり、地方自治体が住、健康を守る社会保障制第2に、国保は住民の生

岡﨑陽輔 **[反対]岡﨑陽輔** 議員

6

ことは、制度の本旨にかなったものである。真庭市は平成 部を充当して保険税の負担 部を充当して保険税の負担 を軽減するよう予算に反映 を軽減するよう予算に対して は りょう いっことは、制度の本旨にかなっ

む中で、非雇用者が主体とな 割を超え、格差と貧困が進 要因である。非正規雇用が4 ていることが保険料高騰の 庫負担分を保険税に転嫁し 引き下げられ、減らされた国 改定以降、 当初国保財政の6割が国庫 保険実現のためスタートし、 である。 負担であった。1984年の 国が責任を果たすべきもの 社会保障制度であり、 に求めるべきだ。 国庫負担の大幅な増額を国 に成り立たない制度である。 支出で解決できるものでは 構造的問題は、 を占めている。国保が抱える 第3に、 低所得者が圧倒的多数 適切な国庫負担なし 国保制度は国民皆 国民健康保険 現在約23%まで 若干の財政 本来 は

質成】緒形 尚議員

り、加入者の中にも非正規でり、雇用の流動化であった産業構造の変化であった

ている現状がある。多いために、支出も多くなっが増えている中で、高齢者も持たない方、また持てない方側く人が多くなったり、職を

協議 2018年度から都道府県 うでも大きな課題となって 当な予算措置であると考え と聞いている。 な改革案も協議されている の責任で運営していくよう ごとに運営されているのを 議員からあったが、 められている。 ネットとして役割が強く求 険の中の最後のセーフティ と、この議案については、妥 で、予算委員会でも熱心に いるということで、 (状況を考えることも必要 社会変化が起きている中 国民健康保険は医療保 をした経過を考える 先ほど岡﨑 真庭市の財 市町村 国のほ

庭市後期高齢者医療特別会 庭市後期高齢者医療特別会 計予算について (予算) 計予算について (予算) 歳入歳出予算の総額は、それぞれ7億6,715万8千 門で、前年度予算と比較する と7,430万2千円、0.7% の増となっています。



本会議の様子

13.7%の増となっています。

について (予算)庭市介護保険特別会計予算議案第31号 平成28年度真

円で、前年度予算と比較すれぞれ8億3,454万6千歳入歳出予算の総額は、そ

なっています。 ると737万5千円、0.1%の減

لح

護サービス事業勘定)予算に庭市介護保険特別会計(介議案第32号 平成28年度真

ついて

₹

ています。 909万6千円、15%の減となっで、前年度予算と比較するとで、前年度予算と比較するとれぞれ4,820万3千円れぞれ4,820万3千円

と1億3,696万7千円、 一定市簡易水道事業特別会計 を市簡易水道事業特別会計 を表議出予算の総額は、そ 一で、前年度予算と比較する で、前年度予算と比較する で、前年度予算と比較する で、前年度予算と比較する

庭市浄化槽事業特別会計予庭市浄化槽事業特別会計予算について (予算) 第について (予算) 第について (予算) 第八歳出予算の総額は、それぞれ1億2,032万6千れで、前年度予算と比較すると1,453万1千円、3.7%と1,453万1千円、3.7%の増となっています。

薩市農業集落排水事業特別 庭市農業集落排水事業特別 会計予算について (予算) 一、前年度予算と比較する 一で、前年度予算と比較する で、前年度予算と比較する と5,131万円、7.9%の増 となっています。

計予算について 庭市公共下水道事業特別会 議案第36号 平成28年度真 (予算)

と2,313万7千円、 円で、前年度予算と比較する れぞれ19億7,164万9千 減となっています。 歳入歳出予算の総額は、そ 1.2

ています。 会計予算について 庭市津黒高原観光事業特別議案第37号 平成28年度真 34万8千円、12.8の増となっ で、前年度予算と比較すると れぞれる、096万8千円 歳入歳出予算の総額は、そ (予算)

庭市クリエイト菅谷事業特 議案第38号 別会計予算について(予算) 歳入歳出予算の総額は、そ 平成28年度真

25.0%の増となっています。 度予算と比較すると13万円、

れぞれ49万6千円で、前年

鬥 前年度予算と比較すると以方 庭市温泉事業特別会計予算 議案第39号 れぞれ1億1,600万円で、 について 歳入歳出予算の総額は、そ 平成28年度真

17%の増となっています

庭市農業共済事業特別会計 予算について 議案第40号 平成28年度真 (予算)

共済勘定」、「果樹共済勘定」、 畑作物共済勘定」、「園芸施 「農作物共済勘定」、「家畜



議案第42号 庭市国民健康保険湯原温泉 病院事業会計予算について 平成28年度真 (予算)

事業費用の総額は、17億1, 227万4千円となってい 億1,227万4千円、病院 病院事業収益の総額は、17 なっています。 2億8,832万8千円で、 費用の予算総額は、それぞれ 済事業収益並びに共済事業 104万9千円、 前年度予算と比較すると1. び事務費の「業務勘定」の共 共済勘定」の各事業費及 4.0%の増と

いて 庭市水道事業会計予算につ 議案第41号 平成28年度真 (予算)

円を計上しています。

出総額35億5,463万3千 842万円を増額し、歳入歳 号)について

(予算)

歳入歳出それぞれ12億8

庭市一般会計補正予算(第4

議案第43号

平成27年度真

ます。 018万1千円となってい 事業費用の総額は、6億2 億9,484万8千円、水道 水道事業収益の総額は、6

ます。 億 4, 090万6千円となってい 本的支出の総額は、10億1. 資本的収入の総額は、 119万6千円、 3 資

3千円を計上しています。

補 庭市国民健康保険特別会計 議案第44号 950万6千円を減額し、歳 入歳出総額3億1,499万 歳入歳出それぞれ1億9, 正予算(第4号) について 平成27年度真 (予算)

いて 計上しています。 額6億7,009万2千円を 会計補正予算(第4号) につ 議案第45号 4万円を減額し、歳入歳出総 庭市後期高齢者医療特別 歳入歳出それぞれ2,69 平成27年度真 (予算)

予算(第4号)について (予算) 議案第46号 庭市介護保険特別会計補正 平成27年度真

資本的収入の総額は、1億

8

額は、1億5,784万円と23万4千円、資本的支出の総

なっています。

6千円を計上しています。 入歳出総額5億7,457万 98万7千円を減額し、歳 歳入歳出それぞれ1億5,

予算(第3号) について 護サービス事業勘定) 庭市介護保険特別会計(介議案第47号 平成27年度真 補正

ています。 5,441万3千円を計上し 千円を減額し、歳入歳出総額 歳入歳出それぞれ38万3



補正予算(第3号) について 庭市簡易水道事業特別会計 議案第48号 平成27年度真

円を計上しています。 出総額9億6,155万8千 5万2千円を減額し、歳入歳 歳入歳出それぞれ4,29

庭市浄化槽事業特別会計補 議案第49号 正予算(第1号)について(予算) 平成27年度真

> 千円を減額し、歳入歳出総額 上しています。 1億0,483万1千円を計 |入歳出それぞれ96万4

いて 会計補正予算(第3号) につ 庭市農業集落排水事業特別 議案第50号 歳入歳出それぞれ1,42 平成27年度真 (予算)

ています。

円を計上しています。 出総額6億3,279万6千 2万7千円を減額し、歳入歳

いて 庭市公共下水道事業特別 9千円を計上しています。 550万5千円を減額し、歳 会計補正予算(第4号) につ 議案第51号 入歳出総額18億4,591万 歳入歳出それぞれ1億5, 平成27年度真 (予算)

庭市分譲宅地事業特別会計 議案第52号 平成27年度真 補正予算(第1号)について (予算)

額74万1千 -円を減額し、 歳入歳出それぞれ41万9 円を計上してい 歳入歳出総

> 2,847万1千円を計上し 予算(第2号)について(予算) 庭議 を減額し、歳入歳出総額1億 市温泉事業特別会計補正 案第53号 歳入歳出それぞれ27万円 平成27年度真

補正予算(第4号) について 庭市農業共済事業特別会計議案第54号 平成27年度真 (予算)

及び「業務勘定」の補正を行 を計上しています。 支出総額2億5,898万円 44万8千円を減額し、収入 い、収入支出それぞれ2,7 共済勘定」、「果樹共済勘定 「農作物共済勘定」、「家畜

721万6千円を計上して 支出では支出総額6億5, 7億84万8千円を、 11 庭市水道事業会計補正予算 議案第55号 平成27年度真 (第2号) について ます。 収益的収入では収入総額 収益的 (予算)

億9,638万1千円を計上資本的支出では支出総額6 3) 億 5, 資本的収入では収入総額 164万3千円を、

いて 相談可能な窓口などの設置防、及びその危険性や予後の 発議第1号 を求める意見書の提出につ 損傷・脳しんとうの周知と予 軽度外傷性脳

陳情第1号に対するもの 原案可決

請願 陳

の出来る窓口などの設置を 防、その危険性や予後の相談 損傷・脳しんとうの周知と予 求める陳情 陳情第1号 ※() 内は付託委員会名 軽度外傷性脳 文教



予算審査特別委員会の様子

合小学校建設計画」につきま 計画」と共に「北房地区の統 庭市立中央図書館整備基本 陳情第2号 しても真庭産材の積極的利 要望書…「真 (産建)

陳情第7号 についての陳情書(継続審査 受注機会確保 (総務)

不採択

原憩いの家」の取り壊し撤去 陳情第21号 について(継続審査分) 陳情書…「湯

(総務)

趣旨採択

原憩いの家」の取り壊し撤去陳情第22号 陳情書…「湯 について(継続審査分)

趣旨採択 (総務)

陳情第1号 適用期間の再延長を求める 合併特例債の

ことについて(お願い)

(総務) (継続

不採択

控除制度の見直しを求める陳情第8号 外国人の扶養

意見書の採択を求める陳情 (継続審査分) (総務)

陳情第12号 トの納入に関する要望書(継 生コンクリー

不採択 (総務)

続審査分)

予算審查 特別委員会

委員長 副委員長 緒形 岩本壯八 議員

算審査のため、3月14日及び 委員会を開催しました。 16日の2日間、予算審査特別 件の当初予算、合計28件の予 会計予算ほか、特別会計等15 及び平成28年度真庭市一般 特別会計等13件の補正予算 -成27年度真庭市 正予算(第4号) ほか、

係の予算について、2日目の 計課、消防本部、各振興局関 健康福祉部、 挨拶の後、須田副市長同席の 議会事務局、監査事務局、会 1日目の14日は、太田市長 市長直轄組織、総合政 総務部、 湯原温泉病院、 生活環境部、

> 光部、建設部関係の予算につ たしました。 の質疑がなされ、 から説明を受け、その後多く いて、関係部長、各課長など 16 日は、教育委員会、産業観 慎重審査い

不採択

年度真庭市一般会計補正予15件と、議案第43号「平成27の平成28年度当初予算議案 のとおり可決としました。 合計28議案はいずれも原案 27年度補正予算議案13件の 2号) について」までの平成 算(第4号)について」から、 事業会計予算について」まで 市水道事業会計補正予算(第 議案第55号「平成27年度真庭 国民健康保険湯原温泉病院 案第42号「平成28年度真庭市 会計予算について」から、議 28号「平成28年度真庭市一般 審査結果としては、議案第

算編成にすべきだとの反対 超えているため、国民健康保 真庭市民、 特別会計予算について」は、 28年度真庭市国民健康保険 しております。 結果、賛成多数で原案を可決 討論がありましたが、採決の については、税負担の限度を 税を引き下げる方向の予 なお、議案第29号「平成 、特に中間所得階層

議会を傍聴. 真 庭市議会の本会議 しませんか

わってきます。ない議員の生の活動が伝 の紙面では、 みませんか。 委員会を間近で傍聴して お伝えでき 議会だより

いただければ、 役所4階にお越しくださ 傍聴を希望される方 氏名、 議場の入り口で、 議会開催中に真庭市 年齢をご記 簡単に傍 住

> す。 聴席へお入りいただきま しております。 傍聴席は30席ご用意

にお願いいたします。 ただし、傍聴の際は静 粛

りますが、ご了承をお願 中 継されています。議員の発 いたします。 言の際、まれに傍聴席が生 庭いきいきテレビで生中 継に映り込む場合があ また、本会議の様子は真



議場の傍聴席入口

委員会開催内容

出席を求め、調査研究を行い 員会を開催し、各担当部局の 2月8日及び3月11日に委 ましたので報告します。 本委員会では、 1 月 22 日

総 合 政 策 部

■平成28年度真庭市行政 織機構改革について 組

創設して、現在の部局長会議 ついての説明を受けました。 目的や現在の課題の対応に 築営繕室などの役割分担を 、確にするなど、機構改革の また、建築営繕室につい 「理事」という職名を新たに 担当課と財産活用課、建 理事者会議に改組する。

へ大きく転換している。

|第3次真庭市情報化計画 催して案を策定し、パブ について 今まで策定委員会を4 口

リックコメントを3月25

間としていて、施策の実施に

から平成32年度までの5年

まで実施し

2次真庭市総合計画に示し 基本を「モノ」から「ひと」 てある「真庭ライフスタイ プロモーションを強化し、 の価値を高めていくシティ することで、協働して真庭市 は市民と行政が情報を共有 備を進めた。第3次の計画で ネットワーク、森林GIS ル」の実現に向けて、構想の 信基盤を使って真庭あぐり クを構築し、 次で真庭ひかりネットワー (地理情報システム) 等の整 庭市情報化計 第2次では通 演は、 第 1 第

して、 び情報共有化を3本の柱と 考えているとのことでした。 目標とした具体的な施策を 会減「ゼロ」を達成することを 地域情報化、 計画の期間は、平成28年度 2020年には人口社 行政情報化及

> 年つ当 のことでした。 ・度見直しを行っていくと 確 たっては、 実に実施するために毎 成果を検証 じつ

> > 却、

返却、転用、売却、

無償

設の説明を受けました。 譲渡を予定している公共施 平成27年度の状況について、

また、財産活用調整会議

活用策を検討中のものや除

部

一勝山庁舎機能の移転につ いて



勝山振興局が移転する勝山文化センタ-

なっています。

していない公民館は、コミュ ミュニティセンターに係る ニティセンターに変更し、 としては、地域住民しか使用 いて改正の案をつくり、方針 コミュニティセンターにつ 設置方針に基づき、公民館、 ■公共施設の見直しについて 市民センター、公民館、 コ

初本 勝 秀樹 廣成 入澤 岡﨑 陽輔 竹原 茂 築澤 敏夫 長尾 修 唯資 中元

委員長 副委員長 員 委 員 委 員 員 委 委 員 員 委

している。

て持たせる条例改正を予 館という位置付けもあわせ ミュニティセンターは

公民

原

ンター勝山支所は、勝山保健 勝山支所とシルバー人材セ 開始を予定、社会福祉協議会 福祉センターへ移転予定と とで平成29年4月から執務 とまり、勝山振興局は勝山文 ての機能の移転の計画 化センターへ移転というこ 中央図書 書館の整備 に伴 が ま

舎の車庫棟の一部を改修し商工会勝山支所は勝山庁 て移転するという説明を受 けました。

> |真庭市国民保護計画 危 機 理 の変

更について

めている。 の実施体制の事項などを定 を策定し、武力攻撃に対して 庭市は平成19年2月に計画 れていて、県計画に基づき真 法により、作成が義務付けら 国民保護計画は、国民保護

メールを追加したとのこと V・ホームページ・緊急速報 知放送・屋外広報塔・CAT の通報・伝達手段について、 民への情報伝達手段等に告 要配慮者と名称を変更し、市 Jアラートなどを追加した。 また、 今回の主な変更は、非常時 災害時要援護者を

民以外の利用があるコ

でした。

26日及び2月9日に委員会 月9日、平成28年1月18日、 たので報告します。 を求め、調査研究を行いまし を開催し、各担当部局の出席 本委員会では、平成27年12

生 境 部

■真庭火葬場について

10㎝大きくなり65㎝に、長分に短縮され、棺の幅は約説明があり、火葬時間は90 備する真庭火葬場につい ・成29年度にかけて整 7



真庭火葬場の完成予想図

設備で さは 気中に放出されます。また、 煙は完全燃焼させた後、集塵 支持基盤の深さを確認して 地質調査を2か所で実施し、 いるとの説明がありました。 ン類を分解し無煙無臭で大 210 mになるとのことで 火葬炉から発生する 無害化しダイオキシ

部

ついて |真庭市特定疾患等医療附 :療養交通費支給事業に

する規程改正について説 度の対象疾病が拡大された 通費助成を行うもので、法改 する特定疾患患者の方へ交 を受けました。 ことに伴い、助成対象を拡大 正により難病医療費助成制 ·事業は月4回以 公上通院

くり計画の策定について |第2次まにわ食育・健康づ

康づくり計画を統合した平 来の食育推進計画と健

> 成 を図るものです。 37 総合的·一体的 年 度までの新しい 計

がありました。 ながら進めていくとの説明担にならないように相談し が検討課題としたい。愛育のらは、すぐに統合はできない 発祥の地でもあり、地域で負 という声も聞くが、検討可能 かとの意見があり、執行部か 活動が重複するので一つに

■保育園等の入園予定につ いて

中津井幼稚園は呰部幼稚園が10人以下の4園について、状況の説明があり、入園予定 園 3 園 能とのことです。認定こども樫邑幼稚園は交互に通園可 あるとの説明がありました。 月 に通園し休園、余野幼稚園と き続き施設整備の計画が 田 平 ・富原地域)について、 成 28年度の入園申込み (北房地域、久世地域、

な事業推 画

委員からは、愛育と食育は

育 숲

設計プロポーザルの結果 北房統合小学校(仮称)等

等関係者と連携して実施設 りました。今後、準備委員会 庁舎を設計した東畑建築事 を行い、最優秀者に市役所本 定した。12月10日に2次審査 で1次審査を行い、5社を選 表明があり、9名の審査委員 募を行い、13

壯八 岩本 氏平 篤正 緒形 尚 妹尾 曻 福井 荘助 福島 一則 森田 一文

古南

員 員 員 員 員

委員長 副委員長 委 委 委 委 委 員 委

るため、落合総合センターと りました。 会場に変更すると説明が いて、サービスの標準化を図 施している乳幼児検診につ ■乳幼児検診の変更につい 原保健福祉センターの2 現在5会場で年間77回実 あ 7

について

教育委員会、子育て支援課 平成27年11月10日まで公 所が選ばれたとの説明があ 社が公募へ参加

> 果的な木材利用を推進してい 計に取り組み、 くとの説明がありました。 印象に残る効

||学力調査について

導につなげていくとの説明することとし、きめ細かい指 用タブレット端末を整備し、 普通教室で無線LAN、教師 学校3年生まで続けて実施 説明がありました。 研究に取り組んでいくとの がありました。心理検査につ 学校2年生で行っている学 遠隔地との交流学習や共同 に活用していくため、全ての たいとの説明がありました。 の早期把握で指導に生かし に広げ、いじめや登校拒否等 いても、すべての児童・生徒 を含めて小学校3年生~中 力調査を、県調査、 現在小学校3~5年生、 また、ICTを授業でさら 全国調査

■旧遷喬尋常小学校の現状 について

いとの説明がありました。 化庁の許可等が必要である アリ被害があり、修繕には文 が見つかり、対応した。シロ ため28年度事業で対応した 査したところ、 保存と利活用について調 雨漏り、 漏電

委員会開催内容

催し、各担当部局の出席を求及び2月9日に委員会を開 月10日、平成28年1月19日 本委員会では、平成27年12 め、調査研究を行いましたの

産 光 部

■真庭市場の法人化について

物を販売している真庭 ラン等の自主事業に対する 助を行うが、新会社のレスト あたって市は一定期間の補 社に運営を移行する。運営に する(市出資比率4.%)新会 真庭市場の事業は市も出資 について説明がありました。 発信拠点を併設する場合は、 費用負担はしない。市の情報 (点部分について費用負担 『市に出店し、真庭産の農産 産業政策課から、大阪府高 レストラン等は、 市場 市の

検討を行い、平成29年度から 等を踏まえて平成28年度に ことでした。 実施を予定しているとの 報発信: 拠点としての 適

執行部からは、小規模農家へ 法など、市内全域で指導して 筋作物やハウスでの栽培方 ある。JA等と協力して売れ の支援という面があるので ているのかとの意見があり、 や耕作指導はきっちりでき か。出荷者に対する生産指導 業計画がずさんではないの 補助金を出し続けるのは事 いるとのことでした。 定の補助は必要で、妥当で 委員からは、これから先も

一農地法・農業委員会法の改 正について

利移 業委員会が担い手への集積 県・市に移譲されたこと等の 説明がありました。 集約化、新規参入の促進 農業振興課から、農地の 1動の許可権限が国から また、農

化推進委員を設置すること減し、代わりに農地利用最適の定数を46人から23人に半 等の説明がありました。 動 を要件とする市長の任命制 的に開催できるよう委員 が選挙制 変更になること、総会を機 力に進めるため、 から議会の同意 、農業委

部

いて |寒波による水道被害につ

による水道管の被害状況 委員からは、 いて説明がありました。 水道課からは、 特に古い簡 1 月の 寒 波

現 策はどう考えているかとの 水調査を早急に行い、修繕し た水量との比率)が5%前後 量と料金として収入のあっ 意見があり、執行部からは、 易水道等もあるが、今後の対 原因であり、簡易水道の漏 状では有収率(給水する水 漏水が一番

> 小田 康文 智之 妹尾 池田 文治 柿本 健治 河部 辰夫 草地 秀育 中尾 哲雄 宮田 精

7 委員長 副委員長 員 委 員 委 員 委 員 員 委 7 員 委

くとのことでした。 南部建設残土センター 漏れる箇所を減ら L の 11

すとの説明がありました。 断を決定した。平成28年度に ターについて、地元地権者と 計 おいて適地選定からやり直 行部が判断し、事業の一時中 に対応することは困難と執 についての指摘に対し、すぐ 定のあり方と危険性の除去 協議を進めていたが、適地選 画していた建設残土セン 建設課から、上水田地内に 進捗状況について

大野呂牧場について

ました。 で \mathcal{O} 0 解散するとの説明が 減少により、平成27年度末 施設の老朽化や預託頭数 落合振興局から、送水管等 あり

跡地利用については、 何 も

> の方向等が出てきた段階で、 決まっていないが、 元説明を行うとのことで 今後購入



ひまわり館

ついて ひまわり 館の運営状況に

びは少ない。平成28年1月か 年比で伸びているが、温泉と ら専属の調理員を雇用した 0 27年10~12月の売上は対前 との説明がありました。 兼ね合いを考慮すると伸 の運営状況について、平成 湯原振興局から、ひ しまわ

とのことでした。 できる支援をしていきたい 湯原のためにも、行政として の意見があり、執行部から、 ちんとやってもらうべきと るようなら市が指導してき 在となり、内部が混乱してい 委員からは、 支配人が不



真庭市 議 会

3月定例 会



している。 2割

弱

0

個人負担で、

ポート事業は必要な料金負担している。産前産後:

般質問の記事は質問した議員本人の原稿に基づいています

云派代表質問

妹 尾 曻 議員

森真会代表

協力してもらう必要がある市民に現況を十分理解して政だけでは解決できない。況である。人口問題は、行827人減少し、厳しい状 つ人い口 査速報値は4万6,137 ①昨年実施された国勢調 人、5年前と比較すれば2, 問 「減対策に

妊治療支援事業の内容、額②妊娠の希望を叶える不 ともに大幅に拡充する、更に と考えるが。

> 妊産婦の費用負担援をすると言うが 前産後サポート事トステイ事業や産 消する産後ショー妊産婦の不安を解 トップレベルの支業を新設し、全国 業を新設-費で支援すべ を軽減するため公 きと

考えるが。 著えるが。 書らしや里山資 が京都・大阪・ はの説明 若者の関心を が京都・大阪・ を開講な に関心



田 市 長

で受け入れて、一緒になっが活性化のために温かい心め活性化のために温かい心地域が、地域と成功しない。中和を主ないが活性化のために温からいいで、うれしい悲鳴である。受

て略地方の方 の方① 策創総 市民の皆さ 定生合 に総計画 い戦や

てやるというのがな

いとで

大部でもらった。 大記でもらった。 大記でもらった。 でも12回ワーク でも12回ワーク 以上参加して意 見をもらった。更 に市民と率直な に市民と率直な め、創生総合戦 が、創生総合戦 が、100 がある。 がいる。 がい。 がいる。 がし。 がし。 がしる。 がし。 がし。 がしる。 がしる。 がし。 がしる。 がし。 がし。 がし。 がし。 がしる。 がし。 がし 市負卜 3倍を真1.4 担ス定はテ あるがほか はテ 後のショ 県 1 (庭市が はかのと で数 で数 1

で、うれしい悲鳴であ

十人が参加して定数は20人②事前説明会には三百数

特別会計(きない。

の繰出

金

の硬直化を招く。早急に改年々増加傾向にあり、財政会計歳出の約14%を占め、40億2,137万円、一般る特別会計への繰出金が 善すべきである。 40億2,137万円、一帆る特別会計への繰出金が、独立採算が原則でも _ 金 で 般 が あ



太田 市 長

探刻で特に下水道事業特別会計への繰り出し が金



真庭なりわい塾プレイベント (1 月 30 日京都会場)

問

あるから都市計画税を議論 位も理解と協力を願う。 を打っていることを議員各 たり前。値上げをせずに施策 すべきであった。下水道の加 赤字である。都市計画 入率40%、赤字が出るのは当 国事業で

職員の海外派

吉

国市場に販売するのか。 職員の語学力、何を目的に外 派遣するが、派遣先、 目指し、4月に職員を海外に めて販売を促進することを 真庭産品のブランド力を高 治体国際化協会と連携して 域産 物の海外展開を自 期間

太田 市長

外展開を想定している。 年間、クレアのロンドン事務 昨年4月からその協会に1 界で7か所に事務所がある。 調査を実施。無農薬茶、工芸 での展示会、マーケティング 連携して通訳の斡旋や現地 所に派遣する。 年研修させ、今年4月から2 自治体国際化協会は、 日本酒、 調味料などの海 東京本部と 世

真和会代表 澤 廣 成 議 員

農業振興に

問



域の人、家のことを熟知し、 中山間地だ。小区画農地の畦けるのが生産条件が不利な 将来ビジョンを示す地域の の指導、支援も大切だが、地 ろいろ地域づくりがある。県 農水省の中山間直接支払制 ぐれた農業経営者をいかに 理に手間がかかる。国内対策 畔は広く、 め 度や総務省の地域おこし協 育てるかという観点が強く、 のテーマに掲げているが、す 山間地が占める。TPPを始 に置かれ、 より中山間地域のほうが多 /隊など、縦割りながらもい 日 グローバル市場の瀬戸際 耕地面積でも約4割が中 本の国土 草刈り、 最初に影響を受 は、 平場 水路管 地

> のご所見を伺う。 には重要だと考えるが、市長 の 選出は中山間地域活性化 ダー、 ター役を担う人材育成 できればコーディ

太田市長

いかないと思っている。こ此来ない。やってもうまでが引っ張っていくことには言いにくい面はある。 が遅れている。 から取り組むべきというよばならない。本来、真庭市 営農は必要だと思う。 だと思っている。中山 り をはっきりしておかなけれ 持っている県の役割、 農業経営の専門的な知識 秀な農業経営者を一 いう事をしていくのか。優域に適した農業生産はどう てくれというのが本来の筋 なるから、 れを支援するの える役割は農協であ 定の規模拡大とか、 は、 が引っ張っていくことは 農業の場合、 農業関係者が中心と 真庭市も支援 やってもうまく 農業法人化 は、 産業政策と 番に考 る。 栽培・ 集落 そこ 間で 岡 そ L を 地

つ市 い政 の広報活動に

問

報真庭」がある。 現在真庭市の 広報は 一方、真庭広報は「広

ている。 年3月号で「第2次真庭市Tがある。広報真庭では昨市にはケーブルテレビMI 総合戦略」策定が紹介され 総合計画」 庭市まち・ひと・しごと創生 が、12月号で「真 かし、紙面からイ



真庭いきいきテレビ(MIT)局舎

る必要があると思う

ていく、

法人化で明

生産効率を上げ

生産コスト

る観点から、M-Tと一体化 した効率的な広報活動につ と効率的な広報活動を進め する市民の理解を得ること 考えにくい。今後の市政に対 スして理解できているとは 庭市ホームページにアクセ ジに入れば見ることができ いて検討していただきたい。 合戦略も真庭市ホームペー るのか、多くの市民は具体 ージや雰囲気が伝 か理解できるとは思えな に何がどう変わっている しかし、多くの市民が真 第2次総合計画、創生総 i わって

太田市長

民大会を開いて、創生総合称)真庭市地方創生推進市 組市 もに共有し、 戦略の達成状況を市民とと 情報を共有するような、(仮 りやすく説明を行う。また、 や子育て関係を市民に分か 担当課の職員を出し、 いきたいと思う。 より魅力ある番組にし 月以降MITの 役所通信」に積極的に ・継車を最大限活用し 真庭市の主要な計画 さらに進めて 今年度入 企 総合 画 番

柿 未来代表 本 健 治 議 員

の制住推と民 以組織の支援 支援 7

問

の交流、 が必要。 費を財政措置している。住の高齢者の暮らしを守る経 営組織の持続的な運営支援 導入により住民が参加して 続ける仕組みを推進すべ の為の経費として、 ス提供団体等が課題と考え 援事業に移行され、 も介護予防事業から総合支 地域課題を解決する事が必 と考えるが見解を問う。 民が住み慣れた地域に住み (化しており、身近な課題 住民自治の実態が大きく 地方財政計画で地域運 介護保険制度について いて自らで処理する 声掛け、 地域自治区制度の 見守り等 サービ 高齢 き 者

太田 市長

っていないのが現状。 域自治区制度はうまく 地

> 業を地域づくり事業と合わ せてやっていく。 予 介 護・保健福祉関係で、介護 づくり委員会を継 が良いかと思っている。 日常生活総合支援事 する

産業振興策

土地の有効利用を進めるべい、経済情勢や就労者の状が、経済情勢や就労者の状業振興の基礎をなしてきた 的な利用に寄与する事を目全な発展と国土資源の合理地も散見される。農業の健し、耕作の継続が困難な農 環境は、にあるが、 き。 的に農振法が創設され、 行うべきと考えるが伺う。 Wi-Fi ンバウンドの受入れに向け、 合わせた取組みが必要。イ ネーションキャンペーンに 月 して取組みが喫緊の課題。4 こあるが、 |。観光業も重要な産業と||地の有効利用を進めるべ から行なわれるデスティ 林業環境は、 を行なう場合、 に当たり施設内に 従事者が高齢 環境の整備が急 農業を取り巻く 発の 方 農 化

太田 市 長

デスティネーションキャ取り掛かり見直していく。平成28年度から基礎調査に ンペーンを有効に活用し、 農業振興地域の見直しは

り、 ら キャンペーンを一 先的に使っていく。 重 極的に働きかける。 要であり積極支援してお せる事なく拡大して Wi-Fiの整備は大変 経営革新応援事業で優 過 県にも 看板 い終





農振区域の見直しが求められる農用地

いが、自助・共助・公助のバ無駄は省かなければならな

自助・共助・公助のバ

光案内板を洗い出し、多国語表記について [語表示をしていく。 ŧ 4

域用 が経環て済境 の改善と

問

済が活性化するのではないみ、消費行動が活発化し経いるが、実現すれば地域にの準備を進めると表明しての準備を進めると表明してのが が必要と考える。 あり方を抜本的に見直す事 ているが、この機会に雇用の が非正規職員として勤務し か。 真庭市も、全職員の37% 賃金の実現に向け安倍総理は、同一 一岁

太田市長

態より改善したいという思正直言って難しい。今の状雇用関係の抜本的見直しはと思う。任期付き保育士の いはある。 態より改善したいとい に伴う消 安定雇用へ寄与、 (雇用の処遇改善になり、 良い意味で進めば、 、経済への好影響になる伴う消費行動の活性化定雇用へ寄与、所得向上

していくと、市民の心は、行用対効果の面のみ」で評価

から離れていくと考えら

もちろん、行政支出の

他あらゆる市民活動を「費振興やスポーツ振興、その

振興やスポーツ振興、

とが強く感じられる。

効果」を前面に出しているこ

みんなの会代表 中 尾 哲 雄 議員

基本姿勢に

と自然が共存していくため真庭の広大な林野は、人 然環境 展する」ためにも植林等の 続し、豊かな地域として発 画が明確でない。「真庭が永渡っての山林資源の保全計 運営を行う」とのことだが、 社という考えに立って行政 くりを応援する条件整備会 べきと考える。また「幸せづ 林野計画を明確にしておく 在の市の取り組みでは、 市長の方針は、常に「費用対 の保全と、 将来に 自

お考えをお尋ねする。以前、は行うべきと考える。市長の ランスを重視して行政経営 旭川連携軸」について質問 旭川シンポジウム

通、教育、文化などの連携長は、環境整備、経済、京ポジウムも開催された。十も開催された。 強化していくとされてい 教育、文化などの連携は、環境整備、経済、交ンウムも開催された。市 重シ

尋ねする。

具体的な手法等をお

太田

市



真庭市内の森林

ては、 地方自治法にも、費用対効 対効果だけで考えていない。 はない。真庭市の権限として林野計画は具体的な計画 尚 8 果というのを規定している。 共助・公助であるが、 を図ろうとしている。 する中で、 市 森林整備計画がある。 山市とのつながりを強化 は、岡山市を中心とした 圏連携協議会」において 市5町で組織する「岡山都 真庭市の活性化 費用

問

かることとなれば、経営的た。不定期に病気児童を預内の取り組みを述べられ病児保育について、年度 しているのかお尋ねする。 されるが、財政支援 にも不安定になる事が想定 を想定

太田 市 長

病児保育実施医療機関

17

定の負担はしていただく。出すのでなく、子育てに一の財政支援は行う。全額を

教育について



のではないか。対応について 学校との連携は難しくなる の程度アップ出来ると捉え のお考えは。学習レベルをど ているか。 た授業も出来ると思う においては、 大規模校になると他の C 教育は、 他校と連 小規模学 携

沼教 育

活報用、 教育の 授業におけるICT 報教育の3本の 情報化を校務の 柱 情

で進めている。

ICT機器

とがとても大切であると考

員が授業力を高めるこ

たちの学びをより充実させ

上げるのではなく、

子ども

そのものが教育効果を

るツールであり、

活用する

妹 個 人質問 尾 智

之

議

員

についてさらなる充実 子供読書環境 **(1)**

日本で始まって15年を迎え今年はブックスタートが る。真庭市のブックスタート

稚園·保 学校入学 う。 れる機会が確保できると思もたちが広く芸術文化に触 と思うし、 0 育長に伺う。 きであると思うが、 う。本市でも検討していくべ くりを大きく推進すること 念品として配布してはと思 する事業として始まった。小 校入学時でなくても、 歳児を対象に絵本を配 本の香りがするまちづ 育園の卒園児に記 真庭で育つ子ど 成 19 年4 市長·教 月 か 幼

田 市 長

絵本読み聞かせ「おはなしのひろばクレヨン」(勝山図書館) 果とやり方を伝読み聞かせの効 クラ 絵本を ども園、 に、小さな子ども 28年度から新た 後 にと思っている。 嵐 せ 0) 安員さんに産い年度から愛 ブ お 内全ての保 母さん 軒訪 で読み聞 渡すよう また親子 稚 を 電気、こ 開 ね 7 を

に取り組まれ、糖尿病など徒や若者の健康検診や指導検診率向上対策や児童・生 を伺う。 の生活習慣病予防の対策のに取り組まれ、糖尿病など 参考に、 強化を図られることを検討 してはと思うが、 他 の自治体の先行事例 関係機関と連携 市長の考え

沼 教

10%近く上回っていめ、受診率が伸び、同 ず をするという取り組みを始 、直接電話特定健育 %近く上回っている。 取 ニーズに合った指 かだが向上してい 保健指導の利用率 いり入れ、 接電話で受診の 診 は、 用率 未受診 県平均を 道 等方法 個 大る。特 · アッ お勧 \emptyset 者

輸出や誘客を通

沼 教.

育長

いる。 り入れていきたいと考えて を図 を利用しての調べ学習も取図書館や県立図書館の本平成29年度以降は、市立

につい つくり

長

尾

修

議 員

真庭市産品の境港を起点が 市 の 販 た

「リーや釜山便、上海ぶ日本で唯一の環日本海定東海~ウラジオストクを結東海~3千個を超え、境港~2万3千個を超え、境港~ 貨物の取扱量は、2年連続備を進めている。コンテナ船ターミナルなどの港湾整 ており、国際物流や貨客い、飛躍的な発展を遂げトウェイとしての役割を担 においても、れらの航路は便が定期運航 る。 チャンスがあると考えられ ~5月だけでも11隻寄港予 アジア地域の玄関 の あ ん績は23隻あった。 が定期運航しており、こ る。 ŧ おいても、 拠点港として、 に また、大型クル 年々増え、昨年の寄港 玉 庭 際貿易港「 西日本の日本海 市 か ら最 は今後真庭市 充分ビジネス 「境港」 ま も ロ、ゲー 6た 本 海 が 距 即 が 距 今 年 4 ハーズ客

RUISE FERRY

境港に寄港するクルーズフェリ-

情報発信力の強化とと 強化 が 0 目 岡直 Ш は

組織を立ち上げてはどう 農商工連携による輸出と考えるがどうか。ま と考えるがどうか。 太田 とした、オール真庭 今20万 市 t 岸

分析し、戦略を立てることは、正しい情報を早く知り、

市 が の

情報収集力の

?極めて重要である。

真庭

戦略を立てること

して外貨を獲得するために

上げは、真庭産品の目利き庭の取り組み、組織の立ちい、知事あてに文書で出す。し、知事あてに文書で出す。し、知事あてに文書で出す。と積極的の取り組みにもっと積極的の取り組みにも、広域観光連携 略を立てて取り組んでいく報収集とそれを分析し、戦光客を誘致するには、情 る。これから更に外国人! 港を使うべきだと言って ことは重要であ ような の掘能 けは、真庭産品の目利きの取り組み、組織の立ち出を目的としたオール真 船り起しや分析な船を設置して、時 ッ 関 J 開 し も、 /展開の戦略: 関による地域を プで切 А 拓 を含んだ地 県であろうとも境 などを調 業で整 る。 \vdash 目 を、 産 を フ 地 整し 北部 し、 域 域 して オ ワン 人観 に 41

にナ つー 造血 ついて、私胞科 石 本 壯 度植 議 員

問

よる治療ででいる。 骨髄移植、臍帯血移植等に液に関わる難治性の病気も血、悪性リンパ腫等々、血白血病や再生不良性貧 方法が開 けて き

いる。現在まで骨髄移植25%、非血縁者間では数率は父母・兄弟姉妹間では数率は父母・兄弟姉妹間では数をはります。適合 支えてきたのは、骨髄 から数万分の1と言われて25%、非血縁者間では数百率は父母・兄弟姉妹間で約いと移植できない。適合確 であるHLAがドナーと移 効果も期待されている。骨 クを介しての非血 強通 強力な治療が可能の抗がん剤投 移植には白血球の |幹細胞移植によ がん剤投与よりも で適合しな 血 液型



係い路の機

岡 Ш

は新年度予算に骨髄・

る。ドナーは確認検査や同の中には仕事都合等々があないという理由29%。都合 理由で多いのが健康上の理ディネート終了になる。その ドナーの中で適合しても 2千名いると言われている。 援制度は考えられないか。 援が始まった。市独自の支 もあることから自治体の支 由で提供に至らないケース 暇が必要となり、 意面談、術前健診、自己血採 由37%、2番目に都合がつか 最初の段階で約半数がコー は移植希望の患者が年間約 額を県が補助する。 自の支援制度を作れ 助を始める。 血幹細胞ドナー支援事業 入院等で約10日間の休 市町村事業への で作れば、半市町村で独 経済的理 国内に半

太田市

ないが、 も含めて支援をしていく。 い訳だから事業所への支援 ナー本人、そして休みにく う思いがある。 支援をするのは必要だとい 28年度から実施したい。 は今まで独自にしてい 非常に良いことで 市としてド

岡 齨 陽 輔 議 員

保充 税実 進 むむ 貧 • 高 木 すぎる 対策 を 玉 **(1)**

旾

体に、 どうか。 り親、 る。 状と、雇用不安定化・労働 きである。 合わせ、見直 いる国民健康保険税につい 者等の貧困化の実態把握は 対策の認識と子ども、 出し、貧困層が増大してい 者の生活苦と低賃金を生み 実質賃金4年連続減少の現 る。アベノミクスは日本全 いる世帯が62%に達してい て、国保会計の収支実態に 生 真庭市における貧困化 一活が 特に母子世帯、 非正規雇用率4割、 負担限度を超えて 苦 し しを検討すべ (1 と感じ 高齢 ひと

太田 市

題は 自立支援センターを設置し 困 生活総合相談窓口·生活 非 難であるが、 庭 常に深刻に捉えてい 市 独自 0 実態把 貧困化問 握

ている。

農地こそ資

資源を活かす方法を考

を使い切る!」と言われ

的度 率 剣鎖 て行く必要がある。 だけではなくて中・ な見通しによって判 0 を打ち切る生活支援 応して 水準については、 考えていきたい。 困 長期 単 年 国保 を真 断 0 連

を軸皮に 模企業の振興 た産 伝業ビ

木 ·質 バイオマス関 連産

型経済に、地域での雇用の担を推進エンジンとした循環 成システムを作り上げてほ の流れに合流できる人材育い手である小規模企業がそ 推進エンジンとした循環

太 田 市 長

い。小規模事業を上げるというを上げるというないの付加価値 木 特に起業を中 質 極的な バ 7 1 オ

意前! 学校整備 は住

森

田

文

議員

吉

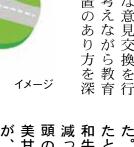
和牛

振

い

学区住民の合意を大前提 化方針の決定は、 するべきだ。

1, ゆ 方 針 は、平成29年度末までに方 学校の配置のあり方を深 々と率直な意見交換を行 決定する。保護者・地域 邑、 緒に考えながら教育 余野、二川 小学 Ó 校



今後予定される学校適 あくまで 正

沼教育長

めたい。



問

け、和牛産業の再現が出来えた取り組みで県に呼びかい関係にある。行政区を越が、両者は切っても切れな ń は適齢期出荷が出来なくな 減れば開催数も減る。 9回開催されるが、頭数がたらと思う。現在、市場は年 美甘と新庄の行政区は違う 頭の繁殖牛がいる。 役牛として飼育されていた 減ったが、真庭にはまだ90 和牛農家は激減し、頭数も を求めて多くの客で賑わっ であった。 たと言っても過言ではない。 た。久世は、和牛市で栄え えていた。全国から真庭牛 を担っていた。当時は、 岡 農家の手取りが少なく 農家経済を大きく支 山 市長は「回る経済、 は、 真庭は かつて和牛王 その主産 現 農家 在、

幸せづくりのためには、

、住民

地方創生に向

の方も、住民対話する事だい

方も、住民のより豊かな、話する事だと思う。行政

れを活かすと思えた時、和牛がそ うが、市長の考え を伺う。

太田 市 長

頑張っていく。地一ている。引き続き さければ高齢者改良、規模が小城を超えた和牛 人がいるのか!そ が合うのか!やる 案していく。 については県に提 予算 事 やれる。これ 業 良 をに基計800礎 採算 上万牛 小 牛 地 L 円



畜産共進会の様子

大事だと思う。住民の皆さの心を知る、声を聞く事が 市長の考えを伺う。 んもそれを強く望んでいる。

住民の情報収集

店

議会では、

議会活性化特

太田 市 長

る形である。MITに中継車本的に行い、それを支援すけではない。住民の方が基行政職員は、住民の下請 発信がよりしやすくなる。 を導入して現場からの情 報

に出向いて、住民の皆様といる。その中で、基本は地域別委員会を設けて議論して

真庭 略についてしごと創生総合戦 市 ま 5. ひと

緒

形

尚

議 員

に来ていると思現実的にならざ う。 起こしていくこと 行 地 ているところに支 重要なことは が自ら考え、

日本全体の人口減少や少 とともに経済のグローバル 化の発展や、中国等新興国 の台頭など、世界 の経済環境の変 化は工場の海外 移転を始め、地方 にも大きな影響 を与え、今後もな お厳しさを増し ていくと思う。こ のような状況か ら、今後は頑張っ

中世式内八社の歴史活用事業で、37年ぶりに秋の大祭に出そろった5基の神輿(社地内)

き、新たな自治体間競争のでない自治体との格差が開成果を上げた自治体とそう も な地け 直しを行い、 を ために必要なことを考えて、 時代へと進んでいる。 直しを行い、関係者が協力、も踏まえて戦略をつくり、見を持ちながら、地域の特性夢を持ちつつ現実的な観点 人・働く人・来る人の幸せの 取り |域の: 取 力が試さ り組み 組みをする自治体や 自治体 住む

思う。真庭市まち・ひと・し

こと創生総合戦略の取り組

じように、やれることをやっ

めていくことだ。今までと同

携して着実かつ柔軟に

ていくのではなく、やるべき

ことをやっていくことだと

答太田 市

長に伺う。

みの状況と課題につい

て

市

ちんと把握して、 進めている。 確 静に見る。 果目標をきちんと出し、 続けていきたいと思う。 推進審議会議(仮称)を開 らに進めていく。 クし合い、 お互いにいい 17 よくしていくということを 育て・教育、 き、 ずを客観 分野に分けて取り組 認しながら次に進めてい 雇用創出、 意見は違っても、この 市民目線でこの地域を 成果目標をきちんと 視 情報共有してさ KPIでやって し、 交流·定住、 意味でチェッ 進みぐあ 数字をき 客観的冷 地方創 づくり みを 物成 を 0 生

ことで一体的になれるか、

をよくしていくという

オール真庭でやれるかだと

小 \mathbf{H} 康 文 議 員

課本振 長に興 がし局 対ての応地窓 する 域口 振を 興

ようである。上下水首りておいらもなされていない者に対するフォローが行政者に対するフォローが行政 住者がやって来た。しかし、の空き家に関東地方から移 を行った地元工事業者がさず、居住開始前に改修工事 受信など)、 のこと(告知放送やテレビの と、真庭ひかりネットワーク 治会などに紹介したそうで まざまなことを説明し、)空き家に関東地方から移昨年、北房地域の戸建て 任開始前に改修工事 繋ぎとかがなされ また自治会への 自

構築が一番大事であると思地域住民との良好な関係のためには、転居してくる方と りとフォローするために、各①移住、定住者をしっか 振興局に移住、定住コンシェ 、ジュを設置してはどうか。 ② 移 住、 定住が成功する

製造市の

していくつもりか。 市はどのように関

与

太田 市長

ある。まれのこれので 信し 割は、 け で 0 にやってきたときの れ (1) 交流 ばならない。 暮らしをフォ そして移住希望者 7 移 真庭を全国に情報 窓口になることで 住希望者を呼び 定住センタ 移 住後 コンシ 口 1 0 ĺ 真庭 ワン が 0 エな 真 込 発 役

> ての一す別ル 対応する。本にして、本にして、 ジ ユ て、 کے 政の 呼 各振興 課 それ 長 関 が責任 係は局 デぞれ (局が 窓が対か 持 を応は つ局

> > 中

兀

け入れす うような機運を醸 な ② ただけるような取 てい 関 転 ては、 係 居 く。 を築 者と地域 をきちんとすると 地 域 くとい Ó 住民 成 ほ うこと して うも が良

をいい受に好

4月から変更となった真庭市交流定住センター (久世地内) いう知識なりを込むような、そう あれば、そういうば、河川の掃除も ま誤なな ないと、 たって と良 地域社 人には いばなも 真 ら 道が舎 かあるというか、 一つの作法 一つの作法 田舎は田舎は田舎は田舎は田舎は田舎は田 かられる そう な 庭 の 掃 八ってもらういと、お互いになど、お互いになっていただか ۲, 61 な いことにな 会に溶 いうよう り 除もあれ だから、 わ い塾 け

れている。 び 源を活用する企業にISO 1 プリーダーとして、 かけてはどうか。 4001の取り組みを 発信していくため、 バ 1 オマス産業都 今 後、 全国から注目さ より全国 地域資 市 トッ の

太田 市 長

いてそ標等進スなて て、国業 者 して から認 等 が 0 ってバイ の主導 都 地 利 っ 達て成 達 を 環境方針、 1 地域の民 市 政 いる。 設 オマ 活 ら一体と とし 定して、 方針、目る。企業 配定され て で によ いに ると オマ ス 向 間業 つ

に努めていく。市のさらなる発展がイオマス産業物 唯 資 議 員 展都 かにつくっていくかというていくかとともに実績をいス産業都市をいかにPRし真庭市としては、バイオマ 体制について日頃の業務の 思っている。 ことが一番いい道だろうと

7 の

が慣証の 証が行われている中、慣習の部局で来年度に向けた検 年度末を迎え、それぞれ 伺う。 :必要と思うが市長の見解:例に縛られない業務対応



バイオマス燃料の木質ペレット

太 田 市 長

と再三言っている。合理的頭で考え組織で考えてくれか、とにかくそれを自分の式的な事務をしていないの式のなった。 でいいのか、 必要があるのか、この手法 きるようにしていく。 な組織管理と業務管理がで ぜこの事 なぜこの事業を交付ぜこの事業が必要な もっと事務 ここまで を

旾

要な 要素である 境は学びに

問

て、どのような評価分析を遷喬小学校の現状におい 行ったか伺う。 行い、現場への必要な措置を

沼教育長

徳体の て りと集団づくりを進め、 かな把握に基づく授業づく 最重視している。 を教育の不易の部分とし 全ての学校で子どもの 調 和のとれた人格形 知 確

草 地 秀 育 議 員

に化真 の庭 い取市てりの 組 ごみ 資源

どのように考えているか。 ある。今後の取り組みは 分醸成されているか疑問で 認識され、その必要性が充 1 市民全体の問題として

地区と聞いてい②場所は鹿田 るが、道の駅醍醐 えているのか。 の里の近隣を考

かトけを は入鹿 何れ田)入れるメリッ)・鹿田地区が受 ③液肥化施設 が 2あるの

て、 円の が、その途中経過 りを進めている るシステムづく なのか。 ・肥料効果はど 4 液 補 玉 地に還元す 肥 助か えを製造 を製造 の金を得 農家の

> て いくの に はどのように公表

きないことになっている。再からのごみの持ち込みはでれ地域協定があり、他地域 地域協定を廃止すべく、 構築を検討するなら、この めるべきと考えるがどうか。 心域協定があり、③焼却施設には、 他 それ 進

太田市長

28 知 度はまだ不十分である。 ①市民全体で液肥の認 度はこれまでの 取 り

真庭広域廃棄物リサイクル事業協同組合が整備した液肥実証プラント(西河内地内)

る。農産物のブランド化へ部との交流や集客につなげツアーなどと連携して都市 を活用 物の産地化に取り組みやすを活用。液肥を使った農産 検討している状況である。 を支えるハード、ソフト両 \mathcal{O} < 見け地 なる。 を聞 ③農地が近隣にあること 発展が期待できる。これ 効率よく農業に液肥 などと連携して都市また、バイオマス 地 区 全域

金を借りやす

として有効であると報告が④液肥は即効性窒素肥料 のの で 主 あ いった。 周知に努める。 取り組みとして全市 公表していき、 婦の集まるイベントなど 民

できるが、同じ市内のごみの を なくする方向で地域住 持ち込みを制限する内容を 持って考えなければなら には理解いただきたいと い。建設当時のことは理解 真庭は一つという意識 民 0 治体としては必要である。

組 行する。 んで き た啓 発 活 動 を 拡

河

部

辰

夫

議

員

に限定して考えている。②具体的に醍醐の里隣: ではない。 鹿 。 田 地 元 からの意 で

が策のて下マ

の

ナス

金

(, に利日つ政銀 地方経済には当てはまらな る。しかし、景気低迷中の で貸し出したり、運用したり くなるというメリットがあ する事で、様々な金利が低 下するので、 吉 金融機関がより低

い金

面の方策も検討する。 思うが、 行政運営にも支障を来すと

28年度は農業者や 真庭全体

答太田 市長

市長の見解を問う。

不安心理が先行する中、

治体としてよくことが地方自 を作っていくことが地方自 れるのではなく、 \mathcal{O} をしっかりさせて、 を得ないが、それに翻 グローバル社会に生きざる る。そうした中で、 中で、 耐 マイナス金利の影響とし えていく、そういう産 プラス・マイナスがあ 少々の経済変動に 地域経済 私達は 循環型 弄さ

教育環境 占 境につる て

いう訳にはいていただく。

条件抜きで、

みんなをと

古

南

源

議 員

今すぐ保育

園

については、 入園させることとしてはど 保育園に預けたい子ども 全て無条件で

案する 検討することを提私立学校の誘致を

応じて、1

1

号から3号の

認

子ども・

保育の必要性に子育ての支援新 子育ての支援 太田

市

保育園・こども園に入園

定区分によって、

幼稚園や

て恵まれているとは言えな マンネリ化を打破する (庭市の教育環境は決 念の確立されたためには経営理 私学がと考える。



水田小学校 やっていきたい。 るという難しさに対して教育す件の児童、生徒様々な環境と条 れ えもあるが、 での 戦を持って 保境には問 41 公 孟母三遷 ないが、公教育が

計画 久世 とそ 駅 にあ 辺 **(7)** 7 市

挙ずてマー・出来る環境整備に、全力を出来る環境整備に、全力をもたちが安心して育つ事が的にも成り立たない。子どのにも成り立たない。財政

は、計 画 平

ではないか。当初予算概要係しているかもしれないが係しているかもしれないがだ。下水道整備の遅れも関だ。下水道整備の遅れも関きるの隣にあるトイレは、女舎の隣にあるトイレは、女 という歴史性を生からいては、出雲街道の宮備と題して久世駅周辺 業地として都市機能 を図ると書かれてい は、女駅の充実 宿場 辺) た 商

挙げて取り組む。

計画的な都市基盤の整画マスタープランの中で半成23年に出された都市



整備されることとなった久世駅のトイレ

コンペをする。

女性建築家を対象に全国

線で造ってもらおうと思

体 太田 じの方向 市 としては 長

活用し、久世駅の横に建てい。補正予算で示したコンセプトは木材利活用を絡めセプトは木材利活用を絡めを回遊性のある活性化。国 る。 保全の方針と軌を都市計画区域の いる。 た真庭 ら ように全体の ようなものにする。 口 久世の旧市街地 のように20 全 するのに荷物を置ける 久 世 イレを中心とするが、 市 都市 の 山計 関画 駅周辺 整備をして、 の整備 を一にして 度に策定し 京が改定し 回に関する を回り どの整備、 れる 開発 か

原 秀 樹 議 員

マン **の** 促 進

実施を施策の一端として議 シングルマザーの移住策の 124万人とも言われる都会の提供出来る真庭市に、全国 する。事業者にとって今後の 論すべきではないかと提案 医療分野の人材確保策とし ある観光・農業・介護・福祉 人材不足は、 マンパワー不足の状況に 「職・住・教育」が充分に 大きな課題で

太田 市 長

いるが緊迫感が無かったと策を全力を挙げて取組んで現在市では、人口減少対 に議論して行く。 新たなスタートとして真剣 感じている。 緊張感・緊迫感を持ち、 <u>ا</u> タルで政策を打 一人親家庭を

し校舎の 史利 館活

旾

城の分布図が完成したと聞市の歴史を知る。市内の山国との文化の融合した真庭 蔵品文化財を広く公開し学く。この様な調査資料や埋 域融合や魅力が図れる。 歴史を発信してこそ真の地 校教育などを始め、 として廃校を利 展示公開する真庭の市内の文化財・歴 美作の国と備中の 活用出来 真庭の 歴 史品 史館

太田 市長

組む。が、問題意識を持って取り的議論をするにはしんどいり、すぐに本格 として必要と考える。 育委員会部局とも目 力を挙げており、 図書館整備・学校整備に 歴史館· 博物館 は 市 一杯の物で、一杯の物で、一杯の物で、一杯の物で、一杯の物で、一杯の物で、一杯の物で、一杯の物で、一杯の物で、一杯の物で、一杯の物で、一杯の物で、一杯の物で、一杯の物で、一杯の物で、一杯の物で、一杯の物で、 市

沼教

必要と認識してい 歴史館・博物館の整備 る。 図 書 は

> え考える。 館整備後、 財 政 事情等踏 ま

民間法人の経営となる。①新真庭市場は、法人化され

問

②市場への補助の期間は。規事業への補助金の有無は。 ②市場への補助の期間

初

本

朥

議 員

太田市長

るが、 ②公益性の事業には補助す囲で補助金は考えてない。 新規事業は、 期間は6年間と考え 法人の範

> リ | 市

· 央 図

館

オン

『長、教育長の思い

いの

ている。



大阪府高槻市に出店している「真庭市場」

太田台 市

願っている。市長、教育長の

こだわりを伺う。

のある図書館はあるが、私

ついて伺う。全国にこだわり

中央図書館の進捗状況に

はオンリーワンの図書館を

だけではだめだと思っていいものにならない。ハード用する高まりがないと、い思いと、市民の図書館を利は、市民の図書館を利は、市民の図書館に対する るオンリーワンを目指すにであるが、議員が言われている。行政の努力も必要 準のバロメーターだと思っ る。そういう意味で、 うであるが、 くりの拠点で、 図書館は、 学び 域の文化水)や地: 物館もそ

思っている。

今の構想とし

に誇れる図書館にしたいと

民の共同作業で、

本

池

田

文

治

議

員

がランクイン。

全国

いう用

定

受け

止

めてお

たり、

61

0 途

現状

は は

いりよい

を創

る体

制

STREET 勝山振興局

中央図書館となる勝山振興局庁舎

たにカラー 本 あ 力市 クラブの り、 も き り体 民 うにして 必 0 がが た 要で 方の する て、 真庭

も施、 生への という図書館 市 0 ていきたい。 民、 取り 普及をすること、 代 こへの絵· そ 図書館利用教育の実をすること、小・中学 若 組 して町並み図書館に い世代が本を読 んでいくことで、 本の の魅力を広げ い読み聞 かせ

かせすることができ、

そし

さんが乳幼児に本を読み聞

書ができ、

お母さんやお父

市

民

がくつろい

で読

て、

子育て

よ図

書

館

だる

りを

出

L

で

魅

力あ

新

沼教 育長

い。施設は、CLTを含む真研究できる場にしていきた

施設は、CLTを含む真

らに真庭市の郷土を学び、 快適な環境で勉強でき、さ て高校生・大学生が静かに

て、

らたあ 保存地

の場所ですから、

区から図

書館

人の 並み ま

れ

市民がつくる町が出るような施

がつくる町

[書館と合わせて、

庭産材を利

用した施設とし

ル方式でな 選定は、 を決定する予定である。 央 図 3月中に設計業者 公募、 1 書館の設計業者 月にプロ 2 月 に ロポーザ 第1 0

すさ日本(目指 **(1)** を住 み

をに、 山 県から唯一、 日 働 価のランキングに、 経ビジネス1 く世代の住みやすさ 65 月 25 位 日 号

世に真庭

産、子育てと教育、人口減であり、若い世代の結婚、出りを応援する条件整備会社 所区市 境について、民間主業の実施を述べた。 信表明に市民の 策を3重点課題とし、 の 中からである。 への対応と地域の活 産業振興 幸せづく 長 813

には、

病院等の

0

専用スペース

お

いて病気の児童

を

時

き が

た 要る。

٠,

)病児保

育

事業

少し時 住 環境

蕳

をいただ

を3重点課題とし、諸 について、民間主導の について、民間主導の いが輝く最低条 の事額といいないでは。②病児 のの取組。③全ての の取組。③全ての の取組。④全での の取組。後 が輝く最低条 件とは何か。市内 庭市づくり どこに住んでも、 以上伺う。 住 みたくなる直 策は

1 今 太 . の 田 用 市 途 長 昭 地

発を規

制 で さ

に その

指定

中

ては、

ての人が輝くとは、人が個年度に取り組む予定。③全て、シルバーママ事業を28ビーシッターの仕組についビーシッターの仕組につい 振は、 あ 康づくりをし、地域を元気け合い、そして自分自ら健れを支える地域ぐるみの助 ンフラの維持整備、 人として尊重される社会で り、 の中で活性化する。 興はもとより、 安全・安心を前提に産業 回る経; 社会福祉の仕組み、そ 住みたくなる社会と 環型 社会的イ 子育て、 0



イメージ

子で第3子以降の子の保育

全ての世帯で。 は無料化する。

0

9月からは、 3歳未満

帯の第2子は半額、第3子から年収約30万円未満の世以降の保育料無償化は4月

で、

6

月以

降になる。

3 子

病児対応型と病後児対応型的に乳児も含めて預ける。

来的 重 26

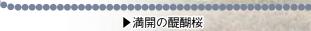
議会の動き、

平成 28 年

- 1/4 (月) 真庭市新年互礼会
 - 6 (水) 議会運営委員会 議会広報編集特別委員会
 - 10 (日) 真庭市成人式
 - 議会広報編集特別委員会 13 (水)
 - 14 (木) 中国横断自動車道岡山米子線全線4車線化促進市議会連盟設立総会
 - 15 (金) 真庭市議会活性化特別委員会 真庭いきいき農林業者のつどい
 - 17 (日) まにわ食育・健康まつり2016
 - 18 (月) 文教厚生常任委員会
 - 19 (火) 産業建設常任委員会 森林を考える岡山県民のつどい実行委員会
 - 22 (金) 総務常任委員会
 - 26 (火) 文教厚生常任委員会
 - 29 (金) 岡山県市議会議長会総会
 - 31 (日) 真庭市議会講演会
- 2/7 (日) 北房ぶり市
 - 8 (月) 総務常任委員会
 - 9 (火) 議会運営委員会 文教厚生常任委員会 産業建設常任委員会
 - 10 (zk) 真庭市議会活性化特別委員会
 - 11 (木) 福祉フォーラムin真庭
 - 15 (月) 委員会活動報告会 議会全員協議会 議会運営委員会
 - 16 (火) 中学生による「私の主張発表会」 落合梅花展 中国横断自動車道岡山米子線全線4車線化要望活動 真庭市観光サポーターズ倶楽部情報交換会
 - 17 (水) 中国横断自動車道岡山米子線全線4車線化要望活動
 - 真庭市議会活性化特別委員会 19 (金)
 - 22 (月) 文教厚生常任委員会
 - 23 (火) 本会議(開会) 産業建設常任委員会
 - 26 (金) 議会運営委員会
- 3/1 (火) 真庭高校落合校地卒業式
 - 2 (水) 防衛講話会
 - 4 (金) 本会議(一般質問) 議会広報編集特別委員会
 - 7 (月) 本会議(一般質問)
 - 8 (火) 8 本会議(一般質問)
 - 9 (7K) 本会議(質疑·付託) 真庭市議会活性化特別委員会
 - 10 (木) 文教厚生常任委員会
 - 11 (金) 総務常任委員会 産業建設常任委員会
 - 真庭市消防初出式 13 (日)
 - (月) 予算審查特別委員会 真庭市議会活性化特別委員会 真庭市交通安全対策協議会
 - 16 (水) 予算審查特別委員会 議会全員協議会 真庭市議会活性化特別委員会
 - 18 (金) 議会運営委員会
 - 22 (火) 本会議(閉会) 会派代表者会議
 - 24 (木) 文教厚生常任委員会 真庭市バイオマス産業杜市推進協議会
 - 25 (金) 中部環境施設組合定例会
 - 28 (月) 醍醐桜まつりオープニング式 里山真庭の森林づくり成果報告会
 - 30 (水) 天の川こども園落成式
 - 本庁舎100%再生可能エネルギー利用懸垂幕掲出式

市長所信表明

- ●「真庭市子どもアクションプラン」によ り行政と地域で切れ目のない支援を実
 - また、地域住民参画による新しい「まに わ型教育環境」の創造を進め、未来の真 庭を担う人材を育てていく。
- ●真庭への新しい「ひと」の流れをつくる。 全国からUターン、Iターンを促し、定住 を促進する。
- ●多様な仕事をつくり、安心して働けるよ うにするため、「モノ」と「カネ」が地域内 で循環する「回る経済」と「資源を使い 切る」仕組づくりを推進していく。



6月定例会 お 知 らせ

6月9日 木 本会議 (開会、提案説明

14 日 本会議(一 般質問)

16 15 日 日 本会議 般質問

20 日 月 未 本会議(議案質疑、委員会付託) 本会議 般質問

22 日 21 日 常任委員会 常任委員会

本会議(委員長報告、採決、閉会)

※会議は通常午前9時3分に開会します。

※この日程は予定です。

5

各定例会の請願・陳情 提出期限

6月定例会の

請願

陳情

t

寄附行為等の禁止について ないい

状や年賀状を出すことも禁止されています。 すことはできません。選挙区内に暑中見舞 贈ったり、地域の行事に差し入れや祝儀を出 禁止されています。皆さんのご理解とご協力 附行為等を行うことは禁止されています。こ をよろしくお願いいたします。 を出すよう勧めたり、要求したりすることも のため、市議会議員はお中元・お歳暮などを また、市民から市議会議員に対して、寄附 公職選挙法により、政治家が選挙区内で寄

• • • • • •

録画放送しています。 員会での付託案件の審査は ンネル)で生中継しています。 サブチャンネル(122チャ は、「真庭いきいきテレビ」の ぜひご視聴ください また、一般質問や各常任委 真庭市議会定例会・臨時会

12月定例会

9月定例会

8月末

6月定例会

||

5月末

3月定例会

 \parallel

· 月末 I

※様式等についての問い合わせは議会事務局まで ※ただし、土日祝祭日等の閉庁日は除きます。

お願いします。



庭 市 . 議 会 事 務 局

先

を明記し議会事務局までお寄 要望等ありましたら、住所氏名 議会や行政に関するご意見ご

広報紙の内容について、

また

子メール等何でも結構です。 せください。郵便・FAX・電

瓜(0867)42-1420 (直通) 岡山県真庭市久世2927-2 Eメール 7719-3292 gikai@city.maniwa.lg.jp

議会広報編集 特別委員会

委員長 原 秀 樹

副委員長 緒 形 文 尚

柿 本 健 治

委 委

員

池

田

治

(五十音順)

委

初

本

委

妹

尾

URL http://www.city.maniwa.lg.jp/(真庭市ホームペーシ)